

## 新型コロナウイルス感染拡大に伴う欧州各国の民事訴訟への影響

新型コロナウイルスの感染者数は全世界で 8,600 万人を超え、死者は 180 万人に達しました。本号では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う欧州各国における民事訴訟手続きの影響や対応について、弊社が調査を行った内容をご紹介します。(6月18日発信についての更新情報になります。)

### 欧州各国の民事訴訟への影響

1. 欧州各国において、出訴期限の延長や、ビデオ会議システムを活用した訴訟手続きのリモート化、各種ヒアリング・期日の延期等が行われています。
2. 具体的な延長期間、ルールの変更等の対応は、各国により異なり、現状は個別に確認する必要があります。規制状況も様々で英国やアイルランドのようにロックダウン（都市封鎖）にまで至っている国、フランスのように夜間外出禁止としている国、スペインのように一時的に一部規制を緩和している国もあるようですが（2021年1月5日現在の情報）、いずれにせよ各地で引き続き裁判所への影響が懸念される状況です。また、コロナ禍の事態が収束した後も、訴訟手続きのリモート化などは新しい訴訟ルールとして、ある程度根付いていくことも予想されます。
3. 欧州の中でも特に案件が多く発生する国における対応を、以下の表の通りご案内致します。

Law360 社「*Coronavirus: The Latest EU Court Closures And Restrictions*」及び個別の弁護士からの報告に基づいた情報です。  
<https://www.law360.com/articles/1253873/coronavirus-the-latest-eu-court-closures-and-restrictions> (12月23日に更新)

	対応 (英文)	対応 (和訳)
英国 (イングランド・スコットランド)	<ol style="list-style-type: none"> <li>① Courts and tribunals are open for face to face hearings. Local tier restrictions allow people to travel when necessary.</li> <li>② The Courts and Tribunal service has also increased use of telephone, video and other technology to hold many hearings remotely.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 裁判所等では対面によるヒアリングも実施可能であり、現地の規制に従って必要な場合は出廷のための移動も許可されている。</li> <li>② 裁判所等ではテレビ会議や電話会議などリモート形式のヒアリングが増えている。</li> </ol>
アイルランド	<ol style="list-style-type: none"> <li>① Overall, the situation has not been changed since June. Due to a second lockdown in October, many court dates were postponed.</li> <li>② An improvement in the Covid-19 situation in December led to the end of the lockdown, meaning cases are currently listed from January onwards.</li> <li>③ Many courts are continuing to be run virtually, as they have been over the last 6 months.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 2020年6月以降状況に変化なし。10月から始まった2度目のロックダウンにより、多くのケースで期日が延長されている。</li> <li>② 一方、12月にロックダウンが解除され、ヒアリング等は1月以降に予定されるようになった。(ただし12/31から再びロックダウンされている状況。)</li> <li>③ 直近6か月と変わらず、訴訟手続きは引き続きバーチャルで進行されている。</li> </ol>
イタリア	<ol style="list-style-type: none"> <li>① The situation has improved since June, with court hearings that cannot be accomplished other than by personal attendance (for ex. oral witness hearings and interrogations) now taking place.</li> <li>② Written discussions and (less frequently) video conferences continue to be used so to avoid personal attendance whenever this is feasible.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 2020年6月以降規制が緩和され、対面でないとは不可能なヒアリングも(証人尋問など)行われるようになった。</li> <li>② 出廷による人との接触を避けるため、書面による審理や(少なくなってきたものの)テレビ会議も可能である限り引き続き実施されている。</li> </ol>

	対応（英文）	対応（和訳）
ドイツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>① Germany's Federal Administrative Court has resumed operations with a number of precautions to reduce contact.</li> <li>② The Federal Court of Justice is currently only available to employee but court hearings remain unaffected.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 行政裁判所は新型コロナウイルスの感染を防ぐための措置を実施しながら、通常通りの稼働を再開している。</li> <li>② ドイツの連邦裁判所（最高裁判所）へのアクセスは従業員のみとなっているが、ヒアリング自体は通常通り行われている。</li> </ul>
スペイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>① Spanish Courts are now up and running normally. The only difference from pre Covid-19 is that some of them are doing hearings via videoconference.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 裁判所は通常通り稼働している。新型コロナウイルス感染拡大前と比べ、テレビ会議によるヒアリングが増えている。</li> </ul>
オランダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>① The Dutch courts have been handling work remotely as much as possible. The courts have limited cases being held physically in the courts if the parties need to attend, with the priority going to criminal and family court matters.</li> <li>② Litigation that can be handled remotely is being heard through Skype sessions.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 訴訟に関するヒアリング・手続きは可能な限りリモートで行われている。必要に応じて当事者が出廷した上での審理も限定的であるものの進められているが、刑事や家庭事件が優先されている。</li> <li>② リモートで対応可能なものは Skype（テレビ会議）にて行われている。</li> </ul>
フランス	<ul style="list-style-type: none"> <li>① French courts remain open during the second national lockdown enacted in October.</li> <li>② Attending court is possible for matters that cannot be handled remotely.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 10月から始まった2度目のロックダウンの最中でも、裁判所は稼働している。</li> <li>② リモートで対応できない事情があれば、出廷した上での審理も可能。</li> </ul>

上記情報につきましては、あくまで現時点で欧州にてどのような対応が行われているのかをご紹介しますものです。今後事態が急変する可能性が考えられますので、最新情報を常にご確認いただきたく、どうぞよろしくお願い致します。

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

マリンピックスのバックナンバーはこちら

